



泊小学校だより

～潮風の中でたくましく～

令和2年2月17日

第21号 校長 山本 洋介

「二月は逃げて走る」と言われます。正月が終わって一息ついたかと思うと、もう2月も終わりかけている、2月という月は、日数の少ないこともあり格別早く過ぎ去るように感じるということわざです。その前後の月も合わせて「一月往ぬる二月逃げる三月去る」といったものもあります。

インフルエンザに注意しながら、まとめのNRTテストを頑張り終え、気づけばもう2月半ば。登校する日を数えてみると6年生が20日（卒業の日を含めて）1～5年生は24日となりました。本当に、年が明けてあっという間に、3学期・今年度1年間のまとめをしたり反省をしたりする時期を迎えた感じです。

残りの日数を大切にしながら、次の学年につながる日々を送れるよう頑張っていきたいと思います。

### 「おめでとう、頑張りました」（敬称略）

#### <第17回鳥取県ジュニア美術展覧会>

【入選】（絵画・デザインの部） 2年 山田愛華 4年 松嶋美咲  
（書写の部） 6年 角 桃花

#### <中部児童版画展>

【特選】 3年 山本結菜「大すきなけんばんハーモニカ」  
5年 田中舵一「これで勝ったぞ 百人一首」  
5年 井高雅斗「工作する ぼく」  
6年 栗田朋美「毎日通った この道」  
【入選】 1年 石原 侑「楽しかった ドッチボール」  
1年 森里 銀「みんなで おにごっこ」  
1年 河田啓杜「がんばった おすもう」  
1年 酢山寛斗「たのしかった スケボー」  
1年 山口真輝「たのしかった もちつき」  
2年 濱崎天鳳「がんばったリレー」  
2年 牧田零央「ドッジボール」  
2年 松田小奈「ブランコしたよ」  
3年 廣江健生「すもう大会」  
4年 堀 莉沙「むずかしいけんばんハーモニカ」  
4年 福光勘太「車いすに乗ったよ！」  
4年 米村桜芽「がんばったリコーダー」  
4年 戸羽玲音「がんばったリコーダー」  
5年 樋野 葵「しめ縄作り」  
6年 北原仁瑚「心をおちつかせ 集中」  
6年 宮脇怜也「長清寺」

### <「反省する」ことの大切さ>

先日の全校朝会で、1年間の振り返りの時期が来ているので「反省する」ことの大切さについて話しました。一つは、ドラえもんの作者藤子・F・不二雄ののび太に関する言葉を使って。「のび太にもいいところがあるんです。それは彼は反省するんです。いつまでも、いつまでも今より良い人間になろうと努力するんです。」（藤子・F・不二雄）

2つめは、京セラという会社経営者の稲盛さんの日課の話を使って。稲盛さんは、現在85歳を越えられていますが、1日が終わると「卑怯なことはしなかったか」「他人を不愉快にさせなかったか」等反省し、それを習慣化しておられます。それは、反省という心の栄養をとっていかないと一時いくら調子がよくても、調子のよさは長く続いていかなくなるから、経営者といえどもやはり反省という心の栄養をとり続けないと会社も長く続いていかなくからと考えておられるからです。

私たちも、学校全体として反省という心の栄養をとり続け、今年度、十分でなかったところを次年度は修正し、良かったところはさらに伸ばしていけるようにしていきたいと考えます。また、一人一人としても豊かになり続けるようにしていきたいと思います。